



議員でつくる広報誌

むかわ議会だより



町内に飛来した白鳥



穂別小学校 期待ふくらむ入学式



図書館の子どもたち

2 3月定例会

6 ここが聞きたい!!一般質問Q & A

13 委員会レポート

15 各会計予算審査特別委員会

No.23

2012. 4. 30 発行



むかわ町議会

☎054-8660 北海道勇払郡むかわ町美幸 2 丁目 88 番地



議会広報委員会

☎ 0145-42-2486 FAX 0145-42-4994

計・特別会計・企業会計】3月定例会 690万円(前年比5.6%減)

会計名	24年度予算 (単位:万円)	23年度予算 (単位:万円)	増減率(%)
一般会計	766,521	800,489	△4.2
特別会計	国民健康保険特別会計	196,250	183,138
	後期高齢者医療特別会計	11,679	9,962
	老人保健特別会計	—	70
	介護保険特別会計	87,070	80,687
公会計	上水道事業会計	39,084	35,843
	下水道事業会計	42,906	41,671
	病院事業会計	69,178	132,230
主な事業	林業構造改善事業	5,842万円	
	防災対策事業	1,938万円	
	小学校建設事業(基本設計)	1,615万円	
	特色ある地域づくり事業	2,944万円	

平成24年第1回議会定例会は3月11日(日曜議会)から3月15日までの5日間開催され、本会議の他に、予算審査特別委員会が開催されました。審議の内容は専決処分報告1件、同意4件、規約の変更2件、まちづくり計画の策定予算案1件、指定管理者の指定3件、条例案1件、条例改正案15件、補正予算案5件、年度予算案7件、意見書3件を審議しました。

議案

指定管理者の指定に関する件3件

◆むかわ町まちづくり計画の策定に関する件

まちづくり計画について議会の議決を求めるもので

3年間指定管理者として指定するものです。

・穂別ヘルシーフード農業センターの指定管理をとまこまい広域農業協同組合に

行っています。また、相手の状況に応じて対応できることになっています。

質疑

大松紀美子議員 まちづくり委員会からの附帯意見について町としての考えは。

・むかわ町鵡川厚生病院を引き続き北海道厚生農業協同組合連合会に10年間指定管理者として指定するものです。

◆むかわ町情報通信施設の設置及び管理に関する条例案の一部を改正する条例案

阿部博之総務企画課主幹 事業の実施の検討の中で十分踏まえて進めます。

・穂別豊進国民休養地野営場「穂別キャンプ場」の指定管理を株式会社シオニーに4年8ヶ月間指定管理者として指定するものです。

◆むかわ町営バス運行条例の一部を改正する条例案

山口憲造町長 まちづくり基本条例ができるだけ早い時期に策定をするために、まちづくり委員会の中で議論をしていただこうと考えています。

・穂別豊進国民休養地野営場「穂別キャンプ場」の指定管理を株式会社シオニーに4年8ヶ月間指定管理者として指定するものです。

◆むかわ町営バス運行条例の一部を改正する条例案

◆むかわ町公の施設に係る

小坂利政議員 鵡川厚生病院について、医師、スタッフを含めた指定管理なのか

◆むかわ町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及びむかわ町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条

直しなどの考えはありますか。

竹中ひろみ町民生活課主幹 この施設は医療の提供も従事する職員も含めて確保していただく指定管理を行っています。また、相手の状況に応じて対応できることになっています。

平成24年度予算決まる【一般会 総額121億2千

例の一部を改正する条例案
合併後見直しをしていないこと、また社会情勢が大きく変化していることから見直しを行うものです。

◆むかわ町税条例の一部を
改正する条例案
経済構造の変化への対応や東日本大震災からの復興に伴い地方税法の一部を改正するものです。

◆むかわ町国民健康保険税条例の一部を改正する条例案
国民健康保険事業の円滑な推進を図るための改正です。

北村修議員 ① 他町と比べて大きな引き上げではないが、本町の保険税額の負担が非常に重いと思われるが、② 3つの保険料が上がるが、年次的にずらす方法はないのか、③ 旭川市が繰入金をもつて軽減策を図っているが本町の対応は。

堀江芳幸町民生活課長 基本的に保険給付費の大幅な

伸びがここ2年ほど5%台で伸びている中で財源を国道による負担に、合せて、被保険者の負担を徴するところです。

山口町長 後期高齢者医療も介護も改正の年であり国体改革の中で議論されており急激な負担、消費税も不透明などころもあり、すべてを考えて今回の改正に至りました。また、大きな都市が軽減策を行っているが、一般会計から出すとすれば、不公平感など結果的にあります。

◆むかわ町財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例案
無償返還を求める期間について、町長が特に必要があると認めるとき、無償または減額して貸し付けることができる改正です。

◆むかわ町穗別町民センターの設置及び管理等に関する条例案
度の3年間の介護保険サービス量の見込みから改正するものです。

◆むかわ町介護保険条例の一部を改正する条例案
平成24年度から平成26年度の3年間の介護保険サービス量の見込みから改正するものです。

北村議員 改定の基本的な理由は。

がよく理解できたことから賛成です。

◆むかわ町子ども発達支援センターの設置及び管理に関する条例案
児童福祉法及び障害者自立支援法の一部改正に伴うものです。

がよく理解できたことから賛成です。

竹中町民生活課主幹 各施設の利用人数が伸びている状況で、今後も利用人数の伸びが見込まれるためです。

◆むかわ町営住宅管理条例の一部を改正する条例案
三倉議員 サービスを維持するための1つの方法としてこの措置がとられていることから賛成です

【賛成討論】

(賛成多数で可決)

◆むかわ町営住宅管理条例の一部を改正する条例案
地域主権改革一括法の制定に伴う改正です。

専決処分

◆損害賠償の額の決定に関する件

川西第一集落センターの駐車場に置いてある灰皿缶が歩行者の支障となり、通



穂別小学校 授業風景

穂別町民センター内の部屋の名称及び使用料金を改

【反対討論】

◆むかわ町国民健康保険税条例の一部を改正する条例案
今後一定程度の医療費を見込みながら、税率の改正をせざるを得なかつたと考えています。

大松議員 財政調整基金取り崩しを行つて、引き上げり崩しを行つて、引き上げは行うべきではないので反対です。

【賛成討論】

三倉英規議員 提案の主旨

行人が転倒し、けがを負わせたため入院治療費として50万8千795円での示談が成立し全国町村委会損害賠償保障保険により全額支払われ、当該施設の改善をしたとの報告を受けました。

同
意



小坂 幸司 氏

◆むかわ町固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求める件

平成23年度各会計補正予算

【主なもの】

体的に土地を確保し能動的に対応できることも含め瞞入に至りました。

大松議員 保育園管理運営
事務で、ひかり保育園運営
委託はあるが、認定こども

会計名		補正額	補正後の総額
一般会計		28,592	885,674
特別会計	国民健康保険特別会計	4,593	185,613
	後期高齢者医療特別会計	439	104,02
	老人保健特別会計	—	70
	介護保険特別会計	△ 3,770	78,315
公営企業会計	上水道事業会計	—	35,843
	下水道事業会計	—	41,671
	病院事業会計	1,430	124,745

質疑

山口町長 今回の国有地の
購入は漁協跡地の西側で二

大松議員 JR鶴川駅前
土地購入の目的は。

● 耐震診断調査委託料	2億1千600万円
● 鶴川厚生病院運営費補助	1千493万円

●道営農業農村整備事業局
担金 一千一千四百八十万円
●農業体質強化基盤整備促進事業補助金

● 保育事業補助金
● 強い農業づくり事業補助
● 道営農業農村整備事業負担金
457万円

- 代替バス事業運営費補助
- 国民健康保険特別会計操
- 出金（直診勘定分）

3千600万円



穂別総合支所庁舎 新しく設置されたエレベーター

町長の行政報告

◆旧稲里小学校舎の活用

昨年十二月に静岡県島田市のケイ・アイ・ディグループから応募がありました。グループ3社の概要及び旧稲里小学校舎の活用に係る事業計画の説明を受け、大筋で了解に達しました。このたび本町へは、社内ベンチャーである株式会社リーフリングが進出することになりました。事業計画の概要ですが、特許を取得している本ワサビの人工栽培の研究工場、モデルプランとして活用したいということです。人工栽培は、クローン技術と徹底した温度管理により、自然栽培では2年かかるものが1年間に2回の収穫、出荷可能であり、平成二十五年七月から本格稼働に入り、年間4トン、市場価格で2,000万円程度の生産の計画をしています。当該事業に係る研究開発費、施設整備費はケイ・アイ・ディで全額負担する考えで、当面、生産

が安定するまで、本町としては、ベンチャー企業への支援としてとらえ、5年間無償貸し付けます。

採択された意見書

◆年金制度抜本改革の全体像を早期に公表することを求める意見書

不採択となつた意見書

◆政党助成金制度の廃止を求める意見書

三倉英規議員 ここで議論する問題ではないという」とから反対とします。

◆消費税増税に反対する意見書

野田議員 対論を持たない形での反対ではなく、もつと高度な政治判断を仰ぐべきと考えますので反対とします。

◆消費税増税に反対する意見書

【賛成討論】

北村修議員 住民への社会保障負担増のなか国會議員自ら削減すべきと考えますので賛成とします。

(反対者多数)

【賛成討論】

大松議員 今、所得も消費も減り続けているとき、景気の悪化は明らかです。増税は復興の大きな妨げになりますので賛成とします。

(反対者多数)



レタスの収穫

【賛成討論】

山崎満敬議員 消費税増税に繋がる心配もあり、社会保障の一体改革の中身が公表されていないので賛成とします。

(賛成者多数)

議会を傍聴しませんか。
次回は6月14日から開かれる
予定です。

場所 産業会館 第1研修室
時間 午前10時

議会はどなたでも傍聴できますので一般質問や議案審議の様子を皆さん目の耳で感じてみませんか。

詳しくは議会事務局へ

TEL 42-2486



議会を傍聴した感想や、
町議会へのあなたのご意見、
「むかわ町議会だより」を
読んでの感想など、あなた
の「ひと言」をお寄せ下さい。

町民サロン募集

ここが聞きたい!!

7人の議員から一般質問がありました。

いっぱい質問

Q&A

?

大久保利裕 総務企画課主幹
来庁者への案内表示は、つり下げによる案内と庁舎正面入り口横及び各階エレベーター横に案内板を設けておりますが、各課の位置表示のみでは業務がわからず、来庁される方には不便ではないかとの指摘もありました。対応としては、来庁者の用件の多いものについて各課聞き取り調査を行い、取り扱いの多い業務

山崎満敬 議員
住民サービスについて、現在の庁舎の総合案内、また各部署への案内状況は。

大久保利裕 総務企画課主幹
山崎満敬 議員
昨年も申し上げておりますが、今後少子高齢化社会を迎える中で、町民に優しくわかりやすい庁舎内の案内や誘導を今後どのように考えてていますか。

富士隆久副町長 町民一人
一人意識が違うわけで、役

大久保利裕 総務企画課主幹
山崎満敬 議員
昨年も申し上げておりますが、今後少子高齢化社会を迎える中で、町民に優しくわかりやすい庁舎内の案内や誘導を今後どのように考えてていますか。

大久保利裕 総務企画課主幹
山崎満敬 議員
昨年も申し上げておりますが、今後少子高齢化社会を迎える中で、町民に優しくわかりやすい庁舎内の案内や誘導を今後どのように考えてていますか。



山崎 満敬
議員

A	Q
目配り気配り丁寧な応対で	庁舎の案内状況は

置するものではなく、基本は来庁される方への窓口対応の方です。ワンストップサービスの充実と職員の目配り、気配り、丁寧な応対に努めます。

場に顔を出すというのはそう多くはないと思うんであります。ファーストフードでやっているような定型的なやり方がいいのかどうかということもあるのではないかと思います。また、職員個々のアイデアを行政の中に生かしていくことも非常に大切なことだと思って

山崎議員 つり下げによる案内はよく見ると高齢者の人は、見られない。また、個別対応ですが、庁舎に行つてもだれもふり向かない、率先的にどうかしましてかと言うことはない等苦情が多く寄せられています。去年指摘させてもらった小さなことが町民への優しいサービス、住みよい町、高齢者や子供が安心していただけるような町になると思ふんです。そこで、職員のスキルアップをねらい多少のことは何をしてもいいから、町民サービスに関する

ことがあります。私ども、事務改善ということで、現実にやっているわけで、なかなか具体的に機能しないこともあります。今の意見を踏まえ、さらに私どもの考え方を職員に指示しながら風通しのよい職場を作つてみたいと考えています。



役場 庁舎 1 F

Q 一般会計からの繰り入れで、各種負担増の控減を

一般会計からの繰り入れ
で、各種負担増の軽減を
一般会計からの繰り入
れの考えはありません



大松紀美子
議員

大松紀美子議員 新年度予

健康保険税、後期高齢者医療保険料の引き上げが示されています。

介護保険料では、総額25、412、000円、国保税では61、403、000円、後期高齢者保険料では12、764、000円と総額99、176、000円もの負担増になります。（補正予算により、実質85、000、000円

住民の暮らしは不況の悪化、石油や食料など生活必需品の価格上昇、今年10月からは年金の掛け金が上がり、給付の減額も行われま

計画で、高齢化の進行やグループホーム、通所リハビリ施設整備などによる介護サービス利用増とのバランスをふまえ改正を行いま

このような経済状況の中で各種引き上げは、住民の暮らしをますます追い詰めることがあります。

後期については北海道広域連合条例により定められているものです。一人当たり2・48%の増加となります。ご理解をいただきたいたいと考えます。

度までに2億円の基金を活用してきました。

二〇

Q 高速道路を避
離島行

A 関係機関へ要請しています

また津波からの避難訓練をどのように取り組むのか伺います。

A black and white photograph showing a large-scale construction site. In the foreground, there's a paved area with some cracks. Behind it, a massive concrete foundation or pier is under construction. The foundation is supported by numerous vertical rebar cages and concrete blocks. The background shows a residential area with houses and utility poles. The sky is overcast.

建設工事が進む厚生病院

大松議員 以前にも、改築

抜表示も行つていきます。
避難訓練は、道が出す津
波浸水予測図にあわせ訓練
を行います。

山口町長 避難を考えたとき、大きな高台の建物が無いことが決定的な課題です。今後の公共施設の整備についても避難に対応できる施設として整備することが責務と考えます。

している政策懇談会の中で
申し入れを行っています。
他にも、日高・胆振沖に
GPSの地震津波検知シス
テムの設置についても要請

が予定されている、鶴川中央小学校の設計については地域の避難場所としての機能を持つ設計にすべきと提案していますが考えます。

Q 早期退職は損失では

A 次代を担う人材育成



野田 省一
議員

野田省一議員 執行方針の中で町民と行政の協働について述べられておりますが、職員の人材も重要な役割であり、その40代50代の経験豊富な人材の早期退職というのは、行政執行に当たり多大な損失となつていると考えますが、早期退職の要因などどのようにとらえ、また今後の考えがあれば伺います。

山口憲造町長 早期退職者は18名で、退職の理由は、勧奨退職11名は、転職や体調不良のほか、定年の二、三年前にやめるケースで、それぞれの人生設計に基づくものと、とらえています。

中堅職員の中途退職では、一時的に人材の損失にはなりますが、「これはやむを得ないと」考えております。常に次代を担える人材を育成して、行政サービスの低下を招かないように今後とも取り組んでいきます。

野田議員 今回の執行方針の中で多く述べられている「協働」を考えると、行政力と町民力の一一定のバランスが必要であり、行政力として、スキルアップした職員が、40代50代でやめていくということは、多大な損失となります。

山口憲造町長 早期退職者は18名で、退職の理由は、勧奨退職11名は、転職や体調不良のほか、定年の二、三年前にやめるケースで、それぞれの人生設計に基づくものと、とらえています。



穂別つつじ山公園

境をつくっていくことが
「協働」をすすめるリーダーとしての努めだと思いま

すが、町長としての考えは

山口町長 職員数、財政運営も、合併の優遇措置は10年間で、今から4年後には1つの町として考えいかなければなりません。

交付税も、毎年1億円ずつ減っていくことに、備えをしていかなければならな

い現実問題に直面していまので、職員の適正な管理をしていきます。

しかし、逆に、若い人はちはチャンスが与えられた

まま今後の考えがあれば伺います。

野田議員 平成3年につじの里穂別のシンボルとして定着し、約1万2,000本のツツジが植えられ、植栽したツツジの半数近くは、町民の方からの寄贈によるものと認識をしています。

今後も、その理念を引継ぎ、ツツジの適切な育成管理を行い、つつじ山の保全に努めています。

Q 「つつじ山」に指針を

A 長期的安定管理に努める

野田議員 特色ある地域づくりの中で、穂別地区のつつじ山においては、町民の皆さんにより寄贈いただき、た多数のツツジで構成され、長い年月をかけて保全され、穂別地区的文化、伝統ともなっていますが、今後、町としての保全、育成についての指針があれば伺います。

山口町長 平成3年につじの里穂別のシンボルとして定着し、約1万2,000本のツツジが植えられ、植栽したツツジの半数近くは、町民の方からの寄贈によるものと認識をしています。

今後も、その理念を引継ぎ、ツツジの適切な育成管

理を行なうことは、多大な損失となります。

さらに、技能者の育成を

理に今後も努めています。

野田議員 全体的に山を管理している様子が見受けられないとの住民からのご指摘もあり、今後が心配されていますが、担当者が1年、2年後に変わってしまうこ

とが問題であり、長いスパンでの管理の指針を明確にすることを期待しますが考えがあれば伺います。

渋谷昌彦地域経済課長 森林組合等の中で技術的に学んできた職員の方が中心となり現在管理をしておりましたが、技術的なノウハウを多くの方に伝えて、今後とも人材センターのほうで計画的に管理をしていきます。

Q 本町の防災対策について

A 多重防衛での津波対策が必要



中島 勤
議員

中島勲議員 東日本大震災の教訓を受け、本町において巨大地震・津波など自然災害に対しどのように対策が検討されているのか、あるいは検討しようとしているのか伺います。

山口憲造町長 津波対策については、今後ある程度の想定をしながら対策を講じなければならぬと思つています。

北海道が今、見直しを進めている津波浸水予測に基づき、ハード・ソフト両面でいわば多重防衛による津波対策が必要であると認識しています。

浸水域と浸水の深さ、海

抜などを表示した新たな津波ハザードマップの発行、また避難道路を定める津波の避難計画の策定について今後進めていきます。

中島議員 一般市民は地震については今まで経験しているが、津波については漁業関係者を除いては、経験していません。特に鵠川地区の市街地にあってはパニック状態が予想されます。

鵠川市街地には、津波避難ビルを新たに設置する必要があると考えますが。

山口町長 病院、学校、これからつくる公共施設、高規格道路という高いところでは、限られた町村でご

要と考へています。防災マスターとか支援員制度など自主防衛組織などを現在検討しています。

を想定し、避難訓練等も必

要と考へています。

このことについてどのように認識していますか。

Q がれきの受け入れは

A 慎重に対応

中島議員 東日本大震災によるがれきの撤去が、被災地でのインフラ整備あるいは産業復興の最大障害になっています。

地元が復興に立ち上がるうとしている時、それを阻害しているがれきの受入について検討する必要があると考えますが町長の見解を伺います。

山口町長 北海道の調査では現在、十一市町村、一部事務組合が条件付で受け入れの意向を示しています。

私は、今後慎重に対応しないかなければならないとの観点で考へています。

中島議員 総論賛成・各論反対ということは、各自治体では処理場が小さく、新たに設置する場合では財政・資金面できついということ、そして個人個人の立

ざいますので、今後、それらの情報をしつかりと的確に捉えていくことが必要ではないかと感じています。

中島議員 国が責任を持つて被災地以外でも、がれきを処理するということですがこのことについてどのように認識していますか。

Q 放射能汚染に対する安

心・安全の担保は必須であります。もう一度町長の考

え方を伺います。

放射能汚染に対する安心・安全の担保は必須であります。もう一度町長の考

え方を伺います。

今はいろいろなことを注視し、慎重に取り組んでいく考えです。

あるということだろうと思

います。本町のような小さい自治体では、限界があります。

隣接する苦小牧市が仮にがれきを受け入れるとすれば、どういう状況判断をし、受け入れ態勢を整備していくのか、あるいは我々にも何らかのアクションがあるのかなと言う感じはします。

今はいろいろなことを注視し、慎重に取り組んでいく考えです。

山口町長 この問題は、國の責任という考え方もあります。

本町のような小さい自治体では、限界があります。



鵠川漁港区域内の冠水

A	Q
TPP対応は消費者も含めた大団結を!!	一次産業の現状評価と今後の見通しは



**小坂 利政
議員**

小坂利政議員 TPP参加
への懸念が第一次産業中心に広がり、本町農業の位置付けと他地域との差別化に向けた対応が必要と思うが、考え方について伺います。

山口憲造町長 農業を基幹産業とするわが町にとっては予断を許さない状況にあります。本市においては、気候や地理的条件を生かし多品目を取り入れた複合経営の定着化を進めており、そのような面での他地域との差別化を図りたい。TPPの問題については、金融、保険、医療も含め農業以外のさまざまな影響がある事態を消費者の皆さんに関心を

小坂議員 近年、森林に対する国の人勢の変化に伴い、本町の林業行政の姿については。

菅崎治宏経済建設課主幹 本町は将来にわたって、環境の保全と住民生活が両立する、持続可能なまちづくりが求められています。今後は森林資源を活かした、まちづくりを推進していくことが重要であります。そ

山口町長 ししゃものブランドについてはすでに全国的な組織になっています。これに便乗する考え方で、マツカワの王蝶ブランドを太平洋沿岸を含めて近づけていきたい。ホツキ貝についても、苦小牧ブランドと、同類と思うので大きな可能性があります。過去の木タケ事業に変わる位置付けを考えていきます。栽培養殖漁業については、高潮などの影響が大きく、外海での事業は不可能と思われます。陸上での可能性について考

持つていただき事が、農業への影響を最小限に止めることが出来ると認識しています。

小坂議員 本町の水産業の安定化にむけた対策について、マツカワ、ホツキ貝のブランド化の具体的対策、本町前浜における養殖漁業、栽培漁業の可能性について伺います。

小坂議員 ノーベル化学賞の鈴木章北大名誉教授を通じ本町の、農業、林業、漁業、各分野において北大研究機関との連携の可能性について、土地、場所、施設の提供も含め伺います。

向けて策定中であり4月1日施行いたします。主な内容としては、豊かな森林づくりの推進、森林資源の有効活用、未来につなげる人材の育成、森林を活用した教育、交流の推進です。

えている方もいますので、具体的になれば積極的にかわっていきたい。

A	積極的にすすめます
Q	北大との連携は



鈴木章記念ギャラリー

Q 空き地空き店舗対策を

A 子育て世帯の住宅建設などを推進



三上 純一
議員

と市街地を効率的に利用していくことが大事と考えています。

三上議員 まちづくり計画の中で地域経済の循環、市街地の回遊人口増加事業の推進とあります。

三上純一議員 市街地の空洞化に伴う空き地の実態を伺います。

また、まちづくり計画の鶴川地区の課題として、空き店舗の活用推進としていますが、今後どのような手法で推進を図りますか。

山口憲造町長 空き地はバル経済の崩壊により大型店舗の撤退などが大きな要因としてあります。

三上議員 若い世代に限らず高齢者にとっても病院や買い物、いわゆる利便性の高い住環境を求めています。

三上議員 空き店舗やまち中の活性化について、小中学生の思いなどをアンケート等で参考にしては。

今後は特養老人ホームやグループホームを地域に分散するのではなく、市街地種の方々と協議してきましたが、具体的な実現に至つておりません。

併用住宅という問題もあります。

山口町長 土地の価格や税に関わってきますし、郊外

地を購入し、子育て世帯支援策として、住宅建設を進めていますし、まち中の賑わいを回復させるため行政としてやれることをしていきます。

山口町長 道の駅（四季の館）の賑わいをどう波及させるかなど、商店街の人たちと役割分担しながら検討していく必要があります。

まちづくり計画は今後10年間のスパンですので、商工会や関係機関と議論して進めていくことになります。

山口町長 道の駅（四季の館）の賑わいをどう波及させるかなど、商店街の人たちと役割分担しながら検討していく必要があります。

三上議員 新年度における文化団体の活動支援と、文化財保護政策とを関連づけて編集を行い、学校の学習活動に利活用できるよう進めていきます。

木澤省司教育長 文化財の保存及び活用に関する調査、審議を行う文化財審議会を立ち上げる考えでいます。また、遺跡を含めた文化財の保全・保護と活用については、埋蔵文化財、包蔵地の草刈り定期的な巡回管理を行っていきます。

木澤教育長 試掘調査の結果、多くの遺物、や土器片が発掘されました。所有者の意向も確認しながらこの遺跡の方向性について考えていきます。

Q 文化財保護と活用を

A 文化財審議会を立ち上げ議論

と学習機会の確保や活用に向けての取り組みはどのようにありますか。

所蔵品についても、リスト化の作業も終え写真として編集を行い、学校の学習活動に利活用できるよう進めていきます。



三内丸山遺跡に匹敵すると言われている柏山遺跡

木澤教育長 北海道では類を見ない盛土遺構といわれておりますが、農業生産を行っている土地なので、コンセンサスが得られれば一步踏み出せることになると

思います。

Q

A **新町づくり計画と実施計画並びに財政改革と今年度予算は！**
計画の事業整理票を今年中に



北村 修
議員

北村修議員 新年度予算と執行方針、並びに新「町づくり計画」案の関わりについて。町づくり計画案は、今会議で確定されるが、すでに計画期間ははじまっています。(1)計画との関連で、2012年の予算にどのように組み立てられています。(2)また、基本理念を実現する基本的な姿勢として、「むかわ力」の結集をあげ、執行方針でも強調されていますが、めざすもの具体的な組み立て等を伺います。(3)さらに、町づくり計画をすめるにあたっての推進計画、また計画確定後、今年中の追加などは。(4)町づくり計画にあたっての今後の

財政計画（中期財政計画）の方向性、見通し等について。(5)次に、今年度予算編成にかかわって伺います。

(1)一般会計予算是前年比4・2%の減で性質別に見ると高い順から1位が公債費、2番目が給与費、3番目が民生費となっていますが、この傾向は今後どうようになりますか。(2)また、地方交付税の見込みを減少させているが、国の方財政計画とかかわってどのように判断をされています。第3に、以上との関わりで第2次行政改革のあり方を伺います。

また、3力年を基本とした各年度実施予定事業をローリング方式によつて毎年度の予算編成に反映していきます。

山口憲造町長 平成24年度

財政計画の見通しは、平

富士隆久副町長 合併（新

北村議員 今年度予算の中

で、新たな施策があり、町

づくり計画との関連は、



雪解けを待つ咲いた福寿草

の事業及び予算の編成は、町づくり計画に基づく分野別の現状と課題のもと目標を踏まえながら検討しています。

「むかわ力」については、有形無形の町の資源が持つている付加価値を生み出す力と町民と行政が協働することにより生み出される

力を総合的に表現しています。実践する基本姿勢にあつては、目標はもつてないために行動計画としては示すものはありません。

町づくり計画にかかる実践計画策定の考え方として、計画期間中の各事業について、計画と連動し、策定する第2次行政改革大綱と、新町形成期の中期財政計画をガイドラインとした平成25年度から5力年の町づくり計画の事業整理票を作成します。

歳出で公債費の1位が当面続くことから、実質公債費比率の管理が重要と考えます。各種補助金の削減など経費の圧縮が必要になります。

北村議員 財政計画との関わりで各種基金の活用方向は。

山崎常彦総務企画課長 公債費負担適正化計画が24年で終了するが、16%には難しい。

今後も学校など大型事業などがあり18%ラインを目安として中期財政計画を想定せざるを得ません。

山崎総務企画課長 特別交

付税が今年ないので前年並みとしました。

北村議員 国保事業での調整交付金が減少していますが。

北村議員 国保事業での調整交付金は難しい点だが、国費と道費併せて50%ルールがあるがその部分を割っている実態です。

富士副町長 調整交付金は難しい点だが、国費と道費併せて50%ルールがあるがその部分を割っている実

態です。

町建設計画）から新たな町づくり計画まで連続的な形として、今回の新たな事業は町づくり計画の先取りした中で位置づけています。

ただ、地方財政計画で地方交付税は減っていない。臨時財政対策債も含めて今年度は積極的な対応を。

北村議員 厳しい町財政のなかで財政計画とするが、前期中期財政計画の具体的な見通しは。

北村議員 厳しい町財政のなかで財政計画とするが、前期中期財政計画の具体的な見通しは。

北村議員 今後の厳しい予測は分るが、基金は将来もあるが現時点の町民活用が原則。国保税など負担に手だてをする等が大事だ。また、地方財政計画で地方交付税は減っていない。臨時財政対策債も含めて今年度は積極的な対応を。

北村議員 今後の厳しい予測は分るが、基金は将来もあるが現時点の町民活用が原則。国保税など負担に手だてをする等が大事だ。また、地方財政計画で地方交付税は減っていない。臨時財政対策債も含めて今年度は積極的な対応を。

成21年度で実質公債費比率が18%を超えたために、平成22年度から24年度までの期間を公債費負担適正化計画と定め、起債額を8億円に抑え各種経費の圧縮を図ってきた。これを財政計画として予算編成をしてきました。

北村議員 今後の厳しい予測は分るが、基金は将来もあるが現時点の町民活用が原則。国保税など負担に手だてをする等が大事だ。また、地方財政計画で地方交付税は減っていない。臨時財政対策債も含めて今年度は積極的な対応を。

REPORT

委員会レポート



所管事務調査報告

総務文教常任委員会

意見を集約した上で、委員会から町へ答申されるとの説明がなされた。

また、地方分権改革推進

まちづくり計画について

【調査の経過と報告】

本件については、今後10年間の町の目標となる「むかわ町まちづくり計画」の策定について、提出資料に基づき所管課の説明聴取を行った後、質疑及び意見交換を行いました。

策定については、平成22年8月に「まちづくり委員会」が設置されて、計画案の検討がすすめられた。また、町では各業務の課題について検討して、たたき台を作り、委員会からの提言書、住民アンケートや意見交換会による住民の意見とのすり合わせを行った。また、合併時の新町建設計画等との整合性等についても点検が行われ素案が作成され、その後、住民説明会で

政事務処理により、町行政への信頼性の低下にも関わることから、詳細な経過とその後の対策について、提出計画に基づく議決の義務づけの廃止により、市町村基本構想に関する規定が削除され議会の議決を要しなくなったことについては、12月議会において、まちづくり計画の議会の議決に関する条例の整備が行われた。

所管事務として計画策定事務の進捗状況に応じて調査を行ってきたところであるが、12月時点での計画草案の見通しが立つたことから、今後は議会全体での調査が望ましいとの判断で、1月から2月までの間に、全員協議会において調査、検討を行うこととし、所管事務調査を終了しました。

今後の対策としては、平成24年度から、目標管理制度を取り入れた人事評価制度を管理職員を対象に導入を図り、単に個人の評価というのではなく、個々のスキルアップや組織における統制能力の向上を目指すともされた。

産業厚生常任委員会



鶴川地区町有林現地調査

報セキュリティの向上対策として、北海道町村会情報センターの支援を得て対応を行うとされた。

以上2つの対策に重点的に取り組み、再発防止に努めるという説明がなされた。

行政事務のコンプライアンス対策について

調査事項

行政事務のコンプライアンス対策について

【調査の経過と報告】

今年、2度の不適切な行

本件についても、新たな技術的な点については、個人の知識や技術に依拠することではなく、また、組織としての課題、電算管理委員会や内部管理にも限界があると考えられるため、情

コピュータシステムの

森林計画制度、森林法の改正に伴う市町村整備計画の策定が予定されていることから、提出資料に基づき所管課の説明聴取、現地調査を行った。また、調査の中で、この計画について関連のある、北海道における水資源保全に関する条例制定が進められている状況について、併せて調査を行いました。

本町の林務行政の取り組みとして、「森づくりの推進」、「地域木材の有効活用」について、それぞれ具体的目標をもって進められました。

また、平成15年に「緑の環境認証会議」が設立され、適正に管理された森林から出される木材を認証する「森林認証」の制度が創設され、この認証を受けることにより、取引価格の向上とブランド化が図られる。

平成19年に穂別地区の一部（3,790ha）と、苦小牧広域森林組合が工場として森林認証を受けていて、平成24年度は更新年度で、鶴川地区町有林においても認証区域拡大に向けた取り組みを行っている。

森林・林業の活性化について

調査事項

森林・林業の活性化について

【調査の経過と結果】

本件については、新た

な技術的点については、個人の知識や技術に依拠することではなく、また、組織としての課題、電算管理委員会や内部管理にも限界があると考えられるため、情

現在、平成24年度施行の

「むかわ町森林整備計画」

の策定が進められていて、

森林の公益的機能別施業林

業区域の区分を示すことが

予定されている。

近年、北海道内では外国

資本による投機目的の土地

の大規模な取得がなされ、

市町村の多くは水源周辺の

土地取引を事前に把握する

必要があると考えられています。

このことについて、法

整備等を国へ要望をするも

のとして、北海道は独自の

施策として水資源保全につい

ての条例の検討を進めています。

施策の基本方針としては、道民等の安全で安心な

水資源の保全であり、公共

用水源周辺の水資源保全と

しての指定が必要となり、

町として水資源保全に必要

とする区域を示すことによ

り、道の条例と併せて公益

的機能を担う森林整備の役

割が更に明確化されること

となる。

また、有明地区の植栽事

業、枝条巻き等による管理

状況、和泉地区の「北の里

山」登録予定地、平丘地区

の間伐事業実施状況等、町

有林の現地調査を実施しま

した。

調査事項

住宅マスターープ ランについて

【調査の経過と結果】

「むかわ町まちづくり計

画」における住環境の施策

の計画として検討が進めら

れている「むかわ町住宅マ

スターープラン」について、

提出資料に基づき所管課の

説明聴取を行った後、質疑

及び意見交換を行いました。

「むかわ町住宅マスター

ープラン」の策定にあたって

は、平成22年8月に副町長

を委員長として策定委員会

が発足し、委員会の下に設

置された作業部会は総務企

画長を部長として、14人の

部員による策定検討会議が

11回にわたり行われている。

また、平成23年2月から

9月までの間に公営住宅入

居者、民間借家人の経営主、

一般の持ち家の方を対象に

アンケート調査を行ってい

る。公営住宅入居者は、6

17戸で回収率は58%、民

間借家は経営主23が対象で、

平成24年から同じく10年間

21の回収、一般の持ち家の

方の中から、1、400戸

を無作為に抽出して41%

回収率となっている。この

結果は、住宅マスターープラ

ン及び長寿命化計画の中に

反映されている。

住宅マスターープランの計

画期間は、平成24年度から

平成33年度までの10年間と

している。「みんなが安全

に安心して快適に暮らせる

住環境の形成」を基本理念

として、「むかわに住む誰

もが安心して暮らせるまち

づくり」をはじめとする、

4つの基本目標を掲げて、

それぞれの目標の課題につ

いて具体的な項目を示し、

今後の施策展開に繋げると

されている。

また、住宅マスターープラ

ンにおける2つ目の基本目

標とされている「多様な暮

二ーズに対応した快適な暮

らしができるまちづくり」

の中にある「公営住宅の活

用計画」として、「むかわ町

公営住宅長寿命化計画」の

策定に向けての検討が併せ

て行われている。

「むかわ町公営住宅長寿

命化計画」の計画期間は、

とされていて、社会情勢の変化や事業の進捗状況等に応じて、概ね5年の経過後に見直しが行われる。安全、安心、快適等をキーワードとして、10年後の将来人口、世帯数を設定し、必要な管理戸数確保のための長寿命化に関する方針と整備水準を定め、具体的な判定や活用手法を施策に反映するものである。

資源管理として、平成3年から6年までの間の自主休漁や減船など自助努力し

様々な対策も行われている。

漁獲量については、豊漁年と不漁年があり、豊漁年の後、2年の漁獲量が減少するといった見方もあるが、

相関関係は明確でない。

ししゃも成長過程は、

栽培水産試験場やさけ・ま

す内水面水産試験場により

河川遡上日や遡上量の推定

調査が行われていて、この

現状と今後の対策等につい

て提出資料に基づき所管課

の説明聴取を行った後、質

疑及び意見交換を行いま

した。

ししゃも漁について、

現在、かなり低位で不安定

であるため、襟裳岬から西

一帯のししゃも漁業組織

が連携して「襟裳以西海域

ししゃも漁業振興協議会」

が組織され、平成21年には

資源管理計画が策定され

て、各漁協はこれに沿つて具体的な操業方法を決め

ている。

資源管理として、平成3

年から6年までの間の自主

休漁や減船など自助努力し

タも得られ難く、漁獲量の増大には繋がっていない現状にある。

胆振管内ししゃも振興協

議会では、人工ふ化場建設について検討委員会が設置され、検討が進められている。

ししゃも成長過程は、

栽培水産試験場やさけ・ま

す内水面水産試験場により

河川遡上日や遡上量の推定

調査が行われていて、この

現状と今後の対策等につい

て提出資料に基づき所管課

の説明聴取を行った後、質

疑及び意見交換を行いま

した。

町魚であり、ブランドと

して高い評価を得ているし

しゃもの漁獲向上について

関係機関との連携を図り、

今後も様々な取り組みを行

うことである。

以上のような、自然循環

による資源の増加に取り組

みをしようとしている。

以上のような、自然循環

による資源の増加に取り組

む一方で、自然環境による減量を補完すると共に、自然環境保全の啓発を目的として人工ふ化についての取り組みが行われている。

人工ふ化については、道

の資源管理事業として道費

や胆振管内ししゃも漁業振

興協議会の拠出によつて続

対策がほぼ完了しましたが、フェンス内側のシカの駆除について対策は。

奥村誠治農政課長 シカの移動時期と前後して設置をしており、そのためシカが農地側に残っている状況です。誘導捕獲柵を2ヶ所モデル的に設置する予定です。胆振管内では初めてで、成果を見ながら駆除を考えています。

山崎真照委員 穂別市街にシカが出、庭木の被害もありますし、飛び出して事故の心配もありますが対策は。

鎌田晃地域経済課主幹 市街地での食害は確認しています。獣友会とも相談していますが、まち中で発砲できず対策について結論が出ていません。



シスト加盟店マーク

シカの駆除、狩猟を含めて約1,900頭、アライグマは60頭です。

北山洋子委員 昨年の宝探し事業への参加人数と事業の継続は。

田所地域経済課主幹 宝探し事業シストの形で4月から10月まで開催し構成団体は穂別地区住民、事業所、商店等75団体、個人という構成です。参加人数は約3,000人です。24年度はむかわ町全域で取り組めるよう検討を進めています。

丹治生涯学習課長 基本設計にあたって、学校関係者、保護者等を入れた中でどのような学校を建設したらよいか委員会を設置し検討して

山崎総務企画課長 現時点ではそうした調書として作成していません。すべて新町のむかわ町として一括して公債費の管理をしていて、現在、説明できる資料はありません。

編集後記は、定例会（3月・6月・9月・12月）・各委員会において議論を尽くした案件を要約し、記事にしております。読者からのご意見を取り入れながら編集をしていきたいと思いますので、投稿を待っています。皆さんに読みやすい、議員で作る「議会だより」を心がけてお届けしております。

菅崎治宏経済建設課主幹ヒグマは箱わなで4頭捕獲しています。エゾシカは有害駆除、狩猟を含めて約1,900頭、アライグマは60頭です。

【商工費】 菅崎治宏経済建設課主幹ヒグマは箱わなで4頭捕獲しています。エゾシカは有害駆除、狩猟を含めて約1,900頭、アライグマは60頭です。

【消防費】 菅崎治宏経済建設課主幹ヒグマは箱わなで4頭捕獲しています。エゾシカは有害駆除、狩猟を含めて約1,900頭、アライグマは60頭です。

【学校建設費】 菅崎治宏経済建設課主幹ヒグマは箱わなで4頭捕獲しています。エゾシカは有害駆除、狩猟を含めて約1,900頭、アライグマは60頭です。

【公債費】 菅崎治宏経済建設課主幹ヒグマは箱わなで4頭捕獲しています。エゾシカは有害駆除、狩猟を含めて約1,900頭、アライグマは60頭です。

減の12,667人です。

いませんので学校、教職員、保護者への説明を進めていて実施にあたっての希望調査を行っています。

いませんので学校、教職員、保護者への説明を進めていて実施にあたっての希望調査を行っています。

いませんので学校、教職員、保護者への説明を進めていて実施にあたっての希望調査を行っています。

◆林業費

津川委員 昨年の鳥獣対策事業の実績は。

田所地域経済課主幹 東日本大震災後の5月の「ゴールデンウイークに大幅に減らしており、前年比463人

丹治秀昭生涯学習課長 穂別地区の小学校では既に、フツ化物洗口実施していますが、鶴川地区は実施していません。

◆質疑

山崎満敬委員 地球体験館の入場者数と前年対比は。

大松委員 フツ化物洗口について新年度から小学校で取り組みますが、父母が選べるのか。また安全対策は。

【教育費】 小学校費学校管理費

富士副町長 施設管理者で管理責任者を定めていて、働く人に指揮をとつていたら形で対応できるものだと思います。

丹治生涯学習課長 基本設計にあたって、学校関係者、保護者等を入れた中でどのような学校を建設したらよいか委員会を設置し検討して

長谷川健夫委員 公債費の合併後的新町の借り入れ地方債残と旧町との公債費の支払い額は。

山崎委員 小学校建設事業で東日本大震災を踏まえた基本設計になりますか。

山崎総務企画課長 現時点ではそうした調書として作成していません。すべて新町のむかわ町として一括して公債費の管理をしていて、現在、説明できる資料はありません。

一年間に4回「議会だより」を編集しております。す広報委員会では、町のみなさんから読者の声を募っております。

菅崎治宏経済建設課主幹ヒグマは箱わなで4頭捕獲しています。エゾシカは有害駆除、狩猟を含めて約1,900頭、アライグマは60頭です。

【商工費】 菅崎治宏経済建設課主幹ヒグマは箱わなで4頭捕獲しています。エゾシカは有害駆除、狩猟を含めて約1,900頭、アライグマは60頭です。

【消防費】 菅崎治宏経済建設課主幹ヒグマは箱わなで4頭捕獲しています。エゾシカは有害駆除、狩猟を含めて約1,900頭、アライグマは60頭です。

【学校建設費】 菅崎治宏経済建設課主幹ヒグマは箱わなで4頭捕獲しています。エゾシカは有害駆除、狩猟を含めて約1,900頭、アライグマは60頭です。

【公債費】 菅崎治宏経済建設課主幹ヒグマは箱わなで4頭捕獲しています。エゾシカは有害駆除、狩猟を含めて約1,900頭、アライグマは60頭です。

◆質疑

長谷川 健夫 議会広報委員長